

## 事業評価シート【新規事業-1】

事業名	小中学校水泳指導の民間委託			基本計画	章	1	総合戦略	基本目標	
事業コード					節	3		施策の方向	
課係名	学校教育課学務係	内線			項	3		施策	
担当者氏名		職名			細項目	1		整理番号	

事業概要	児童生徒の泳力の向上、学校プール施設の維持管理費削減及び教員の負担軽減などの効果を検証するため、本納小学校において民間のスイミングスクールを活用した水泳学習をモデル的に実施する。									
現在の課題や市民要望など	学校プールは築後40年以上を経過している施設が多く、毎年多額の維持費・修繕費を支出している。また、屋外のプールは、天候や水温に左右されやすく、水泳授業が当初の計画の半分程度しか行えない場合も生じている。さらに学習前や放課後等の水質管理や安全維持のための多くの点検や作業が教員の重い負担となっている。									
事業目的	① 児童生徒の泳力の向上 ② 学校プール施設の維持管理費削減 ③ 水泳時における児童の安全面の向上 ④ 児童のプール移動に係る安全面の確保									
個別取組	① 民間事業者への委託 ③ 民間事業者への委託			② 民間事業者への委託 ④ 民間事業者への委託						
事業による改善・変更点	① 教師と専門指導者による習熟度別指導 ③ 教師と専門指導者による指導・監督			② 老朽化した学校プールの使用中止 ④ 学校から施設まで事業者のバスによる送迎						
事業対象	<input type="checkbox"/> 個人・世帯 <input type="checkbox"/> 団体(民間) <input checked="" type="checkbox"/> 団体(公共) <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> その他 ( )									
内容	① 茂原市立本納小学校全児童158人 ③			② ④						
業務形態	<input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 負担金・交付金 <input type="checkbox"/> その他 ( )									
内容	① 体育科水泳指導及び施設利用等委託 ③			② ④						
支出根拠	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		法令要綱等名称		① ③		② ④			
事業継続	<input type="checkbox"/> 単年度 <input checked="" type="checkbox"/> 複数年度:無期 <input type="checkbox"/> 複数年度:有期[ 始期 ~ 終期 ]			後年度負担		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無				
				内容		対象校の増加				
事業費の積算	2年度	茂原スポーツクラブに委託(本納小)			事業費	1,104,600		事務スケジュール	年月	内容
		・指導料及び施設使用料 948,000円 (600円/人/時×10単位時間×158人)			国 県				R1.6	事業者協議
		・児童生徒等移動用バス料金 156,600円 (バス1台1往復 10,440円×15日)			市 債				R1.7	見積り
		1,104,600円			その他				R1.11	R2年度当初予算要求
	3年度	上記に併せ、スポーツプラザに委託			事業費	3,217,620			R2.4	契約締結
		・指導料及び施設使用料 1,875,900円 (481円/人/時×10単位時間×390人)			国 県				R2.10	事業検証
		・児童生徒等移動用バス料金 237,120円 (バス3台2往復 15,808円×15日)			市 債					
		2,113,020円			その他					
	4年度	上記に併せ、プールに大規模修繕が必要となった学校から、茂原スポーツクラブとスポーツプラザに振り分けて事業を実施していく			一般財源	3,217,620				
					事業費	3,217,620				
					国 県					
					市 債					
			その他							
			一般財源	3,217,620						

経費節減効果	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		節減効果の内容	経常的な管理費、臨時的な修繕費 ※ただし、委託費があるため純減ではない	
金額	千円				

主要指標	指標の種類		計算方法	目標(推計)値		
	名称			2年度	3年度	4年度
	■ 活動指標	①		委託事業者数	1	2
②						
■ 成果指標	①	対象学校数	1	2	2	
	②					

### 事業評価シート【新規事業-2】

項目別評価	1. 実施主体・目的の妥当性		<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治体が関与すべき事業か。民間で実施できないか。</li> <li>・総合計画における目的に合致するか。課題解決に結びつくのか。</li> </ul>
	評価		◎評価理由(上記の観点により記入してください)
	A	A. 妥当である B. 改善する余地がある C. 妥当ではない	水泳指導は学校の授業の一環である。学習前や放課後等の水質管理や安全維持のための多くの点検や作業が必要であり、それが教員の重い負担となっているため、民間施設を活用した指導体制作りが必要とされている。
	2. 事業の有効性		<ul style="list-style-type: none"> <li>・意図した成果は確実に得られるか。</li> <li>・類似の目的を持つ事業はないか。</li> </ul>
	評価		◎評価理由(上記の観点により記入してください)
	A	A. 有効である B. 改善の余地がある C. 有効ではない	児童生徒の意思により習熟度別に分けたグループを選ぶことができ、専門指導者による適切な指導が受けられるため児童生徒の参加意欲と泳力の向上が期待できる。
	3. 事業の効率性		<ul style="list-style-type: none"> <li>・成果を維持したまま費用を削減する余地はあるのか。</li> <li>・将来的なコストの増加・増大の要因はあるか。</li> </ul>
	評価		◎評価理由(上記の観点により記入してください)
	A	A. 効率的である B. 改善の余地がある C. 効率的ではない	修繕を含めた学校プールの維持管理費、学級担任を中心とした水泳指導と比較し、天候に左右されず、専門的な技能を身に付けた1授業5人のインストラクターによる指導は、効率的な展開が期待できる。
	4. 緊急性		<ul style="list-style-type: none"> <li>・今実施しなければならない理由。</li> <li>・実施しない場合の問題点。</li> </ul>
評価		◎評価理由(上記の観点により記入してください)	
A	A. すぐに実施する必要有 B. 2~3年後に実施する必要有 C. すぐに実施する必要はない	本納小学校のプール施設は老朽化し、濾過機をはじめ機械いつ故障してもおかしくない状況にある。また、プールの上部を木々が覆っていることから、落ち葉が絶えずプール内に入り衛生管理上の問題が生じている。さらに、学校敷地外にプールがあるため、児童は移動に時間を要す。	
5. 市民要望・公平性		<ul style="list-style-type: none"> <li>・どういう市民要望があるのか。</li> <li>・受益者負担は適正か。</li> <li>・公平性の点から受益の偏り(特定の地域や個人等)はないか。</li> </ul>	
評価		◎評価理由(上記の観点により記入してください)	
B	A. 多くの市民要望有 B. 一部地域・団体等の要望有 C. 要望はない	児童の多くが、水泳学習を楽しみにしている。しかし、天候や水温により実施できないことも少なくない。屋内プールでは、計画通りに実施することが、泳力の向上した我が子を見て保護者の喜ぶ姿も期待できる。	
6. 同規模他市・周辺市町村の状況		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ほとんどの自治体で実施、同規模以上の自治体は実施、ほとんど実施していないが先進的な取り組みであるなど、具体的に記述</li> </ul>	
<p>県内では、佐倉市が平成23年から水泳指導の民間施設委託を実施し、現在、市内の全小中学校34校のうち、約8割が民間プール、または市営プールを使った水泳指導を取り入れている。千葉市では令和元年度に、源小学校・花見川小学校の2校を検証校として民間施設委託を始めている。近隣では、いすみ市の小学校1校が、茂原市東茂原の㈱ゼロプロジェクト会社に依頼し水泳指導を行っている。事業所により、指導料をはじめ、施設使用料や児童生徒の輸送費に差があるため注意が必要である。</p>			

総合評価	■実施計画における位置づけ、財政状況による実現性		
	評価		◎評価理由
	A	A. 実施 B. 一部実施 C. 実施しない	後期基本計画において「児童生徒が、安全で、健康な学校生活が送れるよう環境の整備と教育の充実」に該当し、水泳指導を委託することにより、将来的に学校プール施設の維持管理費等の削減、及び児童の学習環境の向上を鑑み、事業は妥当である。
	■政策調整会議による評価		
	評価		◎評価理由
A	A. 実施 B. 一部実施 C. 実施しない	今後、老朽化が進むプール施設の修繕費、維持管理費の増加や、児童の学習環境における安全・安心を考慮し、事業の実施を認めるものとする。	
■庁議による方針			
評価		具体的な方向性	
A	A. 実施 B. 一部実施 C. 実施しない	担当課の提案通り実施するものとする。	